



FIA
ASIA-PACIFIC
RALLY
CHAMPIONSHIP



<https://rally-montre.com>



モンテ 2024

MONTRE
7-9, June

特別規則書 (草案)



Supplementary Regulations

目次

1. 概要.....	3
2. 組織.....	3
3. プログラム.....	5
4. エントリー.....	6
5. 保険.....	9
6. 広告および識別.....	10
7. タイヤ.....	10
8. 燃料.....	11
9. レッキ.....	11
10. 参加確認.....	11
11. 車検、シーリング、マーキング.....	12
12. ラリーの進行.....	14
13. マーシャルの識別.....	15
14. 賞典.....	16
15. 再車検および抗議.....	16
付則 1 アイテナリー.....	17
付則 2 レッキスケジュール.....	19
付則 3 コンペティターリレーション.....	19
付則 4 広告およびラリープレート.....	20
付則 5 ドライバーズセーフティ.....	21
付則 6 GPS セーフティトラッキングマニュアル.....	21
付則 7 スタートシーケンス.....	22
付則 8 国内選手権およびその他のクラス.....	23

1. 概要

1.1 一般

モンテレー2024は、FIA 国際競技規則(及びその附則書)、2024年 FIA 地域ラリー競技規則及び V4 FIA アジア・パシフィックラリー選手権競技規則、FIA 規則に準じた日本自動車連盟(JAF)の 2024年 JAF 国内競技規則(及びその附則)および 2024年 JAF 日本ラリー選手権規定、2024年 JAF 全日本ラリー選手権統一規則、WADA/NADA コード・FIA アンチドーピング規則、本特別規則書に準拠して開催される。

本規則書の修正・変更・改訂は、番号と日付の入ったブルテン(オーガナイザーまたはスチュワードが発行するもの)によってのみ発表される。

追加情報については、5月13日(月)に発行されるラリーガイド2に掲載される予定である。

レギュレーションとブリテンに疑義が生じた場合、英語版を拘束力を持つ。

2024 FIA 地域ラリー競技規則は、下記の FIA のウェブサイトから入手することができる。

URL <https://www.fia.com/regulation/category/117>

1.2 路面

スペシャルステージはすべてターマック(舗装路)走行となる。

1.3 距離

スペシャルステージの距離 107.74 km

総走行距離 636.25 km

2. 組織

2.1.1 FIA タイトル

- FIA APRC Asia Rally Cup for Drivers and Co-Drivers
- FIA APRC Pacific Rally Cup for Drivers and Co-Drivers

2.1.2 JAF タイトル

- 2024年全日本ラリー選手権

2.2 ビザ番号 - FIA & ASN

FIA ビザ番号 APRC/ 24 Issued on: 日付 2024/ /

ASN ビザ No: 2024 - 1110 Issued on: 日付 2024/3/1

2.3 主催者の氏名、住所、連絡先

主催者 トヨタ・モータースポーツ・クラブ
<https://toyota-motorsports-club.jp/>

上州オートクラブ(JAC)
<https://www.n-mosco.com/jac/>

NPO 法人 M.O.S.C.O.
<https://www.n-mosco.com>

大会運営事務局 NPO 法人 MOSCO
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-13
電話番号: +81 (0) 27 386 4365
ファックス: +81 (0) 27 386 4375

電子メール entry@rally-montre.com (競技参加者の問い合わせ先)
info@rally-montre.com (その他の問い合わせ先)

ウェブサイト <https://rally-montre.com>

フェイスブック @Montre.jp

2.4 組織委員会

組織委員長	高桑 春雄	MOSCO
組織委員	関谷 正徳	TMSC
	小関 高幸	JAC
	鈴木 博	MOSCO
	並木 衛	NUTS

2.5 APRC スチュワード

審査委員長 (FIA)	Willard MARTIN	NZL
審査委員 (FIA)	Manoj DALAL	IND
審査委員 (ASN)	田畑 邦博	JPN
審査委員会事務局	川田 輝	JPN

2.6 FIA Observer

FIA オブザーバー	Manoj DALAL	IND
------------	-------------	-----

2.7 競技役員

競技長 (COC)	藤田 充宏
副競技長 (DCOC)	安東 貞敏
副競技長 (DCOC)	小野寺 奈央
競技長補佐 (コース担当)	福村 幸則
競技長補佐 (計時担当)	黒崎 直樹
競技長補佐 (リザルト)	山口 昌也
事務局長	堀口 幹城
救急委員長 (CSO)	染宮 弘和
医師団長 (CMO)	TBA
技術委員長	並木 衛
コンペティターリレーション (CRO)	織原 敏明
メディアオフィサー	中島 正義
サービスパークコーディネーター	高橋 宏史
Web コーディネーター	小関 高幸

2.8 ラリーヘッドクォーター (Rally HQ)

施設の名称	安中しんくみスポーツセンター体育館内
住所	〒379-0116 群馬県安中市安中 1531-1
電話番号	Rally HQ 専用電話 027-386-4365 (大会事務局より転送)
電子メール	info@rally-montre.com
ウェブサイト	https://rally-montre.com

ラリー本部は 6 月 6 日 (木) から 6 月 9 日 (日) まで稼働する。

オープン時間については、(3) のイベントプログラム参照。

2.9 公式掲示板

2024 年 FIA インターナショナル・スポーティング・コード第 11 条 9.4 に明示されている通り、公式掲示板はデジタル方式となり、Sportity アプリ及び大会ウェブサイトに掲載される。物理的掲示板は設置しない。デジタル掲示板に文書が掲載されると、Sportity App から通知が送られる。

Sportity アプリは、iOS デバイスは Appstore から、Android デバイスは Google Play からダウンロードできる。

大会ウェブサイトの公式掲示板: <https://rally-montre.com/competitors>

SportityPW: **JRC5MONTRE24**

2.10 イベント中の一般のおよび個別的なコミュニケーション

すべてのラリー役員（ラリーコントロール/COC、ラリー事務局、CRO、スチュワード、テクニカルデレゲートなど）と参加者/クルーの間の一般のおよび個別のコミュニケーションは、可能な限り電子的に行われる（電子メール）。このため、各参加者は、公式通知を受け取る権限を持つ 1 名と、クルー1名それぞれの連絡先（携帯電話、Eメール）を、遅くとも6月5日（水）までに登録すること。

フォームの入手先 <https://rally-montre.com/competitors/documents/>.

クルー以外の登録者はレッキ時およびラリー期間中、サービスパーク/本部に連絡可能な人物であること。

この連絡先は、一般的な連絡と個別の連絡の両方に使用される。受信確認が必要な場合は、この連絡先からコンペティターリレーション（CRO）にも返信することが義務付けられる。

CRO 丸山 尚人, e-mail: cro1@rally-montre.com TEL: (後日コミュニケーションで発表)

3. プログラム

3.1 大会前のスケジュール

4月8日(月)		
特別規則書の発行		公式 Web サイト
4月10日(水)		
参加申込受付開始		大会事務局
メディア登録申請受付開始日		大会メディア事務局
5月3日(金)		
早期参加申込受付締切		大会事務局
5月13日(月)		
ラリーガイド2の発行		公式 Web サイト
5月16日(木)		
参加申込受付終了		大会事務局
メディア登録申請受付終了		大会メディア事務局
5月28日(火)		
エントリーリスト公開		公式 Web サイト
ロードブック・ルートマップ発行		

3.2 大会期間中のスケジュール(時刻は日本標準時(=UTC+9))

6月6日(木)		
14:00 - 21:00	ラリーHQ オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
15:00 - 20:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
15:00 - 20:00	サービス受付 1	ラリーHQ
16:00 - 20:00	参加受付 1/レッキ受付 1/参加確認 1 ロードブック他資料等配布 レッキ&ラリー用トラッキングシステム配布	ラリーHQ
6月7日(金)		
05:00 - 20:00	ラリーHQ オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
05:00 - 19:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
05:30 - 08:00	参加受付 2/レッキ受付 2/参加確認 2 ロードブック他資料等配布 レッキ&ラリー用トラッキングシステム配布	ラリーHQ
06:00 - 11:00	サービス受付 2	ラリーHQ
06:30 - 17:10	レッキ開始 - 終了	

08:00 - 12:00	メディア受付	安中しんくみスポーツセンター体育館内 メディアセンター
09:00 - 17:00	公式車両検査	安中しんくみスポーツセンター駐車場内 公式車両検査エリア
12:00 - 12:30	メディアブリーフィング	安中しんくみスポーツセンター体育館内 メディアセンター
17:00 -	第1回審査委員会	安中しんくみスポーツセンター体育館内 審査委員室
17:30 - 18:00	プレスカンファレンス	安中しんくみスポーツセンター体育館内 メディアセンター
TBA	チームマネージャー・ブリーフィング	メディアセンター
18:00	LEG1 スタートリスト発行	公式 Web サイト
6月8日(土)		
06:00 - 21:30	ラリーHQ オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
06:00 - 21:00	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
08:00 -	ラリースタート	安中しんくみスポーツセンター
19:48 - (予定)	LEG1 フィニッシュ(パルクフェルメ IN)	安中しんくみスポーツセンター駐車場
22:00 (予定)	LEG2 スタートリスト発行	公式 Web サイト
6月9日(日)		
05:00 - 20:30	ラリーHQ オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
05:00 - 20:00	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
06:30 -	LEG2 スタート(パルクフェルメ OUT)	安中しんくみスポーツセンター駐車場
16:37 - (予定)	ラリーフィニッシュ&ポディウムセレモニー	安中しんくみスポーツセンター駐車場
16:37 - (予定)	表彰式	安中しんくみスポーツセンター駐車場
16:40 - (予定)	最終車両検査 (APRC)	安中しんくみスポーツセンター駐車場内 再車検エリア
17:00 - (予定)	最終車両検査 (JRC・その他のクラス)	安中しんくみスポーツセンター駐車場 再車検エリア
17:20 - 17:50	ファイナルプレスカンファレンス	安中しんくみスポーツセンター体育館内 メディアセンター
18:30 (予定)	暫定結果発表	公式 Web サイト

4. エントリー

4.1 エントリーの受付期間

参加受付開始 2024年4月10日(水) 9:00 から

参加受付締切 2024年5月16日(木) 21:00 まで

※当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局に依頼する参加者は4月30日までに申し込むこと。

4.2 エントリー手順

・参加申込フォームを下記サイトよりダウンロードし、必要事項を記載。

<https://rally-montre.com/competitors>

・記載されたフォームや必要事項を下記URLのGoogle formにて送信すること。

APRC/JN1クラス <https://forms.gle/KdQX8ZyGcFmdxu7s9>

JN2-6/その他のクラス <https://forms.gle/BGXsqXcuJc3BBN5w8>

※郵送/FAXでの申込は受け付けない、提出書類のうち、エントリーフォームと誓約書の原本には署名のうえ、参加受付時に提出のこと。

4.2.1 ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP エントリー時提出書類

- ・エントリーフォーム一式
- ・プロモーション情報
- ・エントリーブックレット／オーダーフォーム一式
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・車検証の写し(日本国内登録車両のみ)
- ・車両登録国の ASN が発行するカルネの証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・臨時運行許可証申請に必要な書類 (該当車両のみ)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書の控え
- ・画像データ(ドライバー・コドライバー・参加車両)
- ・誓約書(原本に署名のうえ、参加受付時に提出してください)

4.2.2 全日本ラリー選手権 および その他のクラス エントリー時提出書類

- ・参加申込書
- ・車両申告書
- ・サービス登録申請書
- ・アンケート(プロモーション情報)
- ・エントリーブックレット／オーダーフォーム、支払い明細書
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・車検証の写し(日本国内登録車両のみ)
- ・車両登録国の ASN が発行するカルネの証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・臨時運行許可証申請に必要な書類 (該当車両のみ)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又、ラリー保険申込書
- ・画像データ(ドライバー・コドライバー・参加車両)
- ・誓約書(原本に署名のうえ、参加受付時に提出してください)

4.3 参加台数および参加受理

4.3.1 競技会の総参加台数は 70 台までとする。尚、参加受理は APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 参加者、全日本ラリー選手権参加者の順を優先し受理する。

4.3.2 参加受理は 5 月 28 日またはそれ以前に「MONTRE 2024」の公式 Web サイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

4.3.3 参加車両およびクラス区分

APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP

参加可能な車両は 2024 年 FIA 地域ラリー競技規則 12 条および 2024 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4(APRC) の 12 条に適合する車両(参加を認められた国・地域別車両を含む)、車両クラスは 2024 年 FIA 地域ラリー競技規則 の 12.1 条に規定される通りとする。APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP のポイント獲得も希望する参加者は、申込期限までに下記 URL より APRC に事前登録を行うこと。

<https://rally-montre.com/competitors/>

APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP への参加を希望し、2024 年 JAF 全日本ラリー選手権でのポイント獲得を希望する参加者は、本規則書 付則8 全日本ラリー選手権規則にも従わなければならない。

2024 年 JAF 全日本ラリー選手権

2024 年日本ラリー選手権規定、第 2 章 全日本選手権 第 7 条および第 8 条に適合する車両。

クラス区分は JN-1、JN-2、JN-3、JN-4、JN-5、JN-6 とする。

その他のクラス

2024 年 JAF 日本ラリー選手権に適合した車両に加え RF 車両も参加可能とする。

4.4 参加費・パッケージ

4.4.1 FIA APRC Asia Rally Cup / Pacific Rally Cup および 全日本ラリー選手権 JN-1 クラス

1 台 220,000 円

早期参加申込特別料金 1 台 200,000 円 (5 月 3 日までに参加手続きを完了する参加者)

※全日本ラリー選手権 JN-1 クラス参加者は全て APRC ポイントも取得できる。

※プロモーション上の理由から、この参加車両のみサービスパーク内の一角にまとめて配置をする。

全日本ラリー選手権 JN-2~6 クラス・その他のクラスとの合同サービスは認めない。

4.4.2 全日本ラリー選手権 JN-2 ~ JN-6 クラス ・ その他のクラス

1 台 180,000 円

早期参加申込特別料金 1 台 170,000 円 (5 月 3 日までに参加手続きを完了する参加者)

4.4.3 臨時運行許可証について

上記金額に加えて、臨時運行許可証(仮ナンバープレート)取得代金が必要である。エントリーブックレットに記入して申し込むこと。

臨時運行許可証取得代金 1 台 30,000 円 (自賠償保険料は含まない)

※ 上記すべてのクラスの参加費用には、4.6 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれない。また参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1 件につき 5,000 円の事務手数料を必要とする。

4.4.4 早期参加申込特別料金について

早期参加申込特別料金締切までに、上記 4.2.1(ASIA CUP / PACIFIC CUP) または 4.2.2(JRC/その他のクラスの)誓約書を除く全ての提出の確認とエントリーフィーの振込確認が取れたことを条件とする。

(ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)またはラリー保険申込書も含むこと)

なおクレジットカード決済の場合は対象にはならないので注意すること。

また、早期参加申込特別料金締切後の申込内容の変更については、早期参加申込特別料金の条件を満足できないものとし、事務手数料(1 件につき 5,000 円)及び、正規のエントリーフィーと早期参加申込特別料金の差額が必要となる。

4.4.5 エントリーパッケージ

	ASIA RALLY CUP PACIFIC RALLY CUP 全日本ラリー選手権 JN-1 クラス	全日本ラリー選手権 JN-2 ~ JN-6 クラス その他のクラス
ラリーガイド 1	Web サイト	Web サイト
特別規則書	Web サイト	Web サイト
ラリーガイド 2	Web サイト	Web サイト
ロードブック	2	1
ルートマップ	2	1
公式プログラム	4	2
エントラントパス	2	2
サービスクルーパス	5	5
ゲストパス	1	—
サービスパーク車両駐車証	2	1
サービスパークスペース	6.5m x 10.0m	5.0m x 7.5m

上記記載の書類やパスの追加はエントリーオーダーフォームに記載し申し込むこと。

(サービスパークはスペースの余裕がないので、追加スペースの要望は受け付けません)

4.5 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、その他の支払いは申込と同時に下記銀行口座に日本円にて振込のこと。すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。

振込先
【銀行名】群馬銀行
【店名】沼田支店(210)
【預金種目】普通預金
【口座番号】1482223
【口座名義】 トクテイヒエイリカツドウホウジン モスコ 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.
【略称】トクヒ) モスコ

Wire Transfer Instructions
Payment Currency : Japan, Yen (JPY)
Bank Name : Gunma Bank Numata-branch
City, Province or Territory : Numata-city Gunma
Country : Japan
Bank Account Number : 210-1482223
Account Name : Tokuteihieirikatsudouhoujin M.O.S.C.O.
Swift Number : GUMAJPJT

クレジットカードでの支払い希望の場合は下記の Web サイトより支払うこと。
なおクレジットカード決済の場合は早期申込割引対象にならないので注意すること。

<https://www.n-mosco.com/checkout/>



4.6 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合(事務手数料 2,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合(振り込み手数料を差引全額返金)
但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害や新型コロナウイルスによる移動制限により開催を取りやめる状況になった場合は総参加費用の 70%程度を返金する。
- 3) 参加者が不可抗力(各自の ASN により正当に証明された場合)により出走できなくなった場合はエントリー一時の総支払い費用の 50%を返金する

5. 保険

5.1 海外登録車両の保険について

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入すること。
海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担される。
(ドル表示 1 米ドル=150 円で換算)

5.1.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

- 1)死亡:最大 100,000,000 円(約 666,000 米ドル)
- 2)入院:7,500 円(約 50 米ドル)/1 日 (事故日より最大 180 日を限度とする)
- 3)通院:5,000 円(約 33 米ドル)/1 日 (事故日より 180 日以内の通院について、最大 90 日を限度とする)

5.1.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

- 1)対人:最大無制限
 - 2)対物:最大 5,000,000 円(約 33,000 米ドル) (スペシャルステージを含む)
 - 3)搭乗者:最大 5,000,000 円(約 33,000 米ドル)
- ※入院は事故日より 180 日を限度とする。
※通院は事故日より 180 日以内、最大 90 日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険は LEG1 スタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までが有効となる。たとえオーガナイザーの発行するプレートを付けていても、すべてのサービス用車両は本ラリーの正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはならない。

5.2 日本国内登録車両 競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。保険金額は対人 2000 万円以上、対物 200 万円以上、搭乗者 1000 万円以上とする。搭乗者については JMRC 共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入の方、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付する。競技用自動車保険申込書を「MONTRE 2024」公式 Web サイトよりダウンロードし申し込むこと。
※[注意] 4.1 参加受付期間を参照のこと。

5.3 クルー以外のチーム関係者損害保険

1)死亡:最大 10,000,000 円(約 66,600 米ドル)

2)入院:5,000 円(約 33 米ドル)/1 日

保険掛金 1 名/1 口のみ 550 円(約 3.6 米ドル) (1 週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より 180 日以内で、入通院合計で 180 日を限度とする。

6. 広告およびラリープレート

6.1 主催者の広告義務

ルーフを含む車体への広告掲載は認められている。ただし、日本国外で登録された車両に限り、フロントウィンドウ上への広告掲出が認められる。広告の大きさは、フロントウィンドウの上端から高さ 10cm、リアウィンドウの上端から高さ 8cm を超えてはならない。

6.2 広告

参加者は付則 4 に従ってオーガナイザーの指定する広告スペースを確保しなければならない。

6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

6.4 ラリープレート及びゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し、2024FIA 地域ラリー競技規則 27 条および 29 条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。これらは付則 4 に従って公式車両検査時までに車両に貼り付けなければならない、ラリー期間中確認しやすいように保持しなければならない。

6.5 APRC ロゴ

2024 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4 APRC 競技規則に従い、ドアゼッケン下に APRC ロゴ及びシリーズスポンサー広告を貼る場合がある。本規則書付則 4 に詳細を記載。

7. タイヤおよびホイール

2024 年 FIA 地域ラリー競技規則 13 条および V4 FIA アジア・パシフィックラリー選手権競技規則 13 条に従うこと。

7.1 使用タイヤ

7.1.1 ハンドカットおよびトレッドパターンの変更が認められる。またタイヤマーキングは行わないが、タイヤの規則適合性のチェックは常時行われる。

7.1.2 ハンドカットを施したタイヤを使用する参加者は、カット後の画像を提出するか又は技術委員によるタイヤ撮影に応じること。

7.1.3 使用本数の制限は設けない。

7.2 全日本ラリー選手権のポイント取得希望者

全日本ラリーのポイント取得を希望する参加者は、タイヤ規定および使用本数・ホイールの規定は付則8の全日本ラリー選手権特別規則に従うこと。

7.3 タイヤウォーム

リエゾン区間でのタイヤウォーム(蛇行走行や急加減速走行等)の行為は一切禁止する。リエゾン区間でタイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用される。

8. 燃料

APRC 参加者は FIA 国際モータースポーツ競技規則の付則 J 項 252.9 条に適合した FIA 燃料の使用が認められる。その場合参加者が各自で手配し、オーガナイザー指定の場所まで燃料を持参すること。公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの給油は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所でのみ行うことができる。

9. レッキ

9.1 レッキは 6 月 7 日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

レッキ受付は参加受付/参加確認と同時に、6 月 6 日(木)16:00~20:00、6 月 7 日(金)5:30~8:00 の間ラリーHQ にて行われ、各クルーはレッキカードおよび車両識別カードを受け取ること。

9.2 レッキ中の注意/制限/規制事項

9.2.1 本競技に使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とする。参加者が各自手配すること。

9.2.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。

9.2.3 レッキ期間中、スペシャルステージの最高速度は 60km/h である。ただし、交通標識やロードブック、速報にそれ以下の制限速度が示されている場合はこの限りではない。

9.2.4 競技参加者は、他の交通やステージ周辺の住民に危険や迷惑をかけないように運転しなければならない。スピード違反やその他の道路違反を防止するため、厳重な取締りが行われる。レッキ中の速度超過は競技長により罰金が科せられる(2024 年 FIA 地域ラリー競技規則第 34 条 2 項 2 号)。

9.3 レッキの通過回数

各クルーは、各スペシャルステージを 2 回走行することができる。ただし、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 つのステージとして 1 か所で 2 回の走行とする。

9.4 トラッキングデバイスの受領場所

レッキにおけるトラッキングと速度監視は、ラリーでも使用するスマートフォン端末「RallyStream」を使用する。ラリーHQ で行われる参加確認の際に専用スマートフォンを受け取ること。スケジュールは 3.2 条を参照のこと。

10. 参加確認

10.1 必要(提出)書類

1) ドライバー、コ・ドライバーの本競技に有効な競技ライセンス及び運転免許証

※海外ドライバーおよびコ・ドライバーは日本で運転するため有効な運転免許証が必要

2) 本競技に有効なエントラントライセンス

3) メディカルサティフィケート

4) ASN 発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)

5) 車検証、自賠責保険証、本ラリー競技に有効な保険証

6) 海外エントリーの車はカルネの証明書

7) 誓約書

10.2 参加確認日程

場所：ラリーHQ 事務局（安中しんくみスポーツセンター体育館内）

日時：2024年6月6日(木)16:00~20:00、6月7日(金)5:30~8:00

※ レッキ受付時に同時に行う。

※ 参加確認に遅れた場合のペナルティーは20,000円とする。

11. 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

11.1 公式車検の場所と日時

場所：安中しんくみスポーツセンター駐車場内 公式車両検査エリア

日時：2024年6月7日(金)9:00~17:00

各カテゴリー／クラスのタイムテーブルは、後日ブルテンで発表される。

すべての車両のギヤボックスとデフおよび予備のギヤボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2024年6月4日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われる。

11.1.1 APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 参加車両は、車重計測を除く車両検査全項目をサービスパーク内の各車指定エリアにて行う。対象車両は決められた時間までにターボリストラクター、トランスミッション、前後デフ、スペアターボなどの封印が実施出来るよう準備すること。（車両全体をリフトアップし、強靱なラック等で安全に固定する。そのうえでサンプガード類を取り外し、封印タグ 取り付け用のワイヤーをセットして待機 すること）

11.1.2 全日本参加車両のうち、リストラクターの取り付けが義務付けられたターボチャージャー付き車両は、リストラクターの計測・封印をサービスパーク内各車指定エリアにて行う。（但し、前戦迄にシーリングされた封印とタグがそのままに残され、タグ番号が確認出来る場合はリストラクターの計測・封印が省かれる）

新規計測となる車両はタービン吸気口に続くダクト類を外し、封印タグ取り付け用のワイヤーをセットしておくこと。（計測・封印作業にホイールの脱着、車体のリフトアップが必要となる車両は、安全管理に最大限の配慮をすること）

11.1.3 車検には1名又は2名の乗員又は車両責任者が立ち会うこと。

11.1.4 サービスパークにて封印が終了した車両は、指定された時間に公式車検場まで車両を持ち込み、標準項目の検査を受けること。（APRC エントリー車は車重計測のみ）

11.1.5 封印不要の自然吸気車両については、後日コミュニケーションにて発表される指定時間割に沿って公式車検場まで車両を持ち込み、技術委員の指示に従い検査を受けること。

11.1.6 車両検査不適合となった車両の修正後再検査は、翌日6月8日(土)06:30~07:30の間に公式車検場にて実施する。（6月7日(金)の公式車検進行中には再検査は行わない）

11.1.7 APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 参加車両の全車、及び全日本参加車両の抜粋車両について、公式車検後の競技進行中に車重計測を行うことがある。この場合、参加クルーが乗車した状態で計測され、実施の場所と時間は事前に公開されない。

11.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができる。

11.3 ウィンドウ/ ネット

サイドおよびリアウィンドウに飛散防止フィルムの使用を義務付ける。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.11条に従うこと。

※今年より飛散防止フィルムの使用が安全確保のため義務付けられているので注意すること。

11.4 クルーの安全器材

クルーは FIA 国際モータースポーツ競技規則 L 項第3章に従ってホモロゲーションされたレーシングスーツ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHR システムなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければならない。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場に持ち込むこと。(付則 5 参照)
なお全日本ラリー選手権 JN-2~6・その他のクラスの参加者は公認アンダーウェアは義務付けではないが、装着を強く推奨する。

11.5 騒音レベル

FIA カルネで一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。
日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

11.6 国内の特別条件

無線機の使用は認められる。ただし使用を希望する場合は、4月6日までに無線使用申請書を大会事務局に提出しなければならない。

11.7 GPS セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーでは RallyStream 社製 GPS セーフティトラッキングシステムを使用する。(付則6を参照) また全車同一条件でのトラッキングを行うため、使用するスマートフォン端末・SIM カード・充電ケーブルはオーガナイザーが用意し、レキ受付時に参加者に貸与する。ラリー終了後は速やかに HQ に返却すること。

貸与費用 1 セット 15,000 円 (エントリーブックレットに記載し申込のこと)

11.8 キルスイッチ

APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 参加車両は FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.13 条に合致するサーキットブレーカーを備えていなければならない。(全日本ラリー選手権・その他のクラスの車両についても強く推奨する)

11.9 消火装置

APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 参加車両は FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.7 条に従った消火装置の取り付けが義務付けられる。

11.10 安全燃料タンク

安全燃料タンクが装着された参加車両は FIA 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項第 253 条 14 項で定める FIA 公認の安全燃料タンクの装備が義務付けられる。FIA テクニカルリスト No.1 を併せて参照のこと。

<https://www.fia.com/regulation/category/761>

燃料タンクは FIA 規定に基づく給油用カップリングを装備しなければならない。

ノンプライオリティドライバーの競技車両で、安全燃料タンクが防火隔壁によってコクピットから完全に隔てられて(トランク内など)設置されている車両は、一般の給油ポンプから直接給油できるような一般的なスクリューキャップの装備でも構わない。

本ラリーは給油所にてポンプ燃料を使用するので FIA 規定に基づく給油カップリング装着車は、給油アダプター(漏斗)を車載のうえ車検時に確認を受けなければならない。

11.11 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、片面に赤字「SOS」もう片面には緑字で「OK」と書かれた A3 のカード2枚(車内の取出ししやすい位置に置いておくこと)、非常用信号用具(発煙筒・赤色灯)、牽引用ロープ、救急薬品

11.12 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要となる。

また、カメラの取り付け状態は FIA 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項第 253 条 2 項に準拠し、公式車両検査までに取り付けられていなければならない。

※今年より車カメラの取り付け状態は安全確保のため厳しく制限されているので注意願います。

12. ラリーの進行

12.1 開会式 チームマネージャーミーティング

開会式は行わず、チームマネージャーミーティングは APRC および JN1 参加者を対象に実施する。開始時間および場所については後日詳細を告示する。

尚、ドライバーズブリーフィング資料は全参加者に対し配布もしくは公告する。

12.2 スタート手順

6 月 8 日(土) 8:00 より安中しんくみスポーツセンターにてラリースタートする。

スタートリストにて発表される時間に基づき、オフィシャルの指示に従ってスタートすること。

TC0 に遅れて到着した場合のペナルティーは 30,000 円とする。

12.3 フィニッシュ手順

ラリーは 6 月 9 日(日) 15:20 頃より安中市しんくみスポーツセンター駐車場にてフィニッシュする。

TC10B 終了後、各クラス上位入賞チーム(1 位~3 位)の表彰式が行われる。対象外のクルーはオフィシャルの指示に従ってパルクフェルメまで移動すること。

12.4 許可されるアーリーチェックイン

アーリーチェックインは、右記の時間帯で許可される。TC 6C および TC 10C。

12.5 スーパースペシャルステージ

実施しない

12.6 特別な手続きと活動

12.6.1 シェイクダウン

実施しない。

12.6.2 タイヤウォーミングゾーン(TWZ)

FIA 地域ラリー競技規則第 44.4 項に基づき、スペシャルステージの TC とスタート地点の間に最低 500m のタイヤウォーミングゾーンが設定される。このゾーン以外でのタイヤウォーミングは禁止される。TWZ 外での蛇行や過度の加減速を繰り返すドライバーが発見された場合、スチュワードに報告され、ペナルティの対象となる場合がある。

12.7 ラリー中に使用される公式時間

公式時間は、日本標準時(JST=UTC+9h)に基づくオフィシャルタイムキーパーの時計による。

12.8 スタートリスト

12.8.1 各クルーのスタート時刻は公式ウェブサイトで発表される。

LEG1 スタートリスト発表 6 月 7 日(金) 18:00

LEG 2 スタートリスト発表 6 月 8 日(土) 18:00(予定)

12.8.2 スタート間隔は、スタートリストに従い、APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP エントラントおよび主催者が認めた車両は 2 分間隔、それ以外の車両は 1 分間隔でスタートする。

12.9 スペシャルステージ

12.9.1 スペシャルステージ区間の計時は 10 分の 1 秒単位で行われる。

- 12.9.2 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。スタートシーケンスは付則 7 を参照。
- 12.9.3 スペシャルステージでの事故／赤旗掲示時において競技者は、FIA 地域ラリー競技規則 53.5 条に従うこと。

12.10 再出走(リスタート)

LEG1 離脱後の再出走について

- 12.10.1 クルーの希望により、LEG1 の LEG 離脱後、車両が出走可能な場合は、リスタートとして次の LEG を出走することができる。
- 12.10.2 リスタートする車両は、リスタート再車検書を技術委員長に提示し再車検を受けてから、LEG2 の先頭車両スタート時刻 1 時間前までにパルクフェルメに車両をいれること。再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。
- 12.10.3 再出走したクルーは、走り切らなかったスペシャルステージごとに該当するクラスの最速タイムに 10 分のペナルティーを加えたタイムで最終結果に含まれる。
- 12.10.4 LEG2 をリタイヤしたクルーは最終結果に含まれない。

12.11 ルートノートカー

本ラリーではルートノートカーの走行を認めない。この規定に違反した場合、審査委員会に報告される。

12.12 フレキシサービス

FIA 地域ラリー競技規則 59 条および同 V4 APRC 競技規則 59 条に従い実施される。
(詳細については後日コミュニケーションにて記載)

12.13 損害の補償

- 12.13.1 クルーは参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者は、FIA、JAF 及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。
- 12.13.2 クルーが競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)に対する事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

13. マーシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	水色のタバードに黒文字
スペシャルステージコマンドー	赤色のタバードに白色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
チーフスペクテイターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテイターセーフティマーシャル	オレンジ色タバードに白色文字
セーフティマーシャル	オレンジタバードに黒色文字
メディカル要員	白色タバードにMEDICAL表示
選手リレーション役員(CRO)	赤色タバードに白文字
技術役委員	黒色タバードに白色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

14. 賞典

14.1 APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP

総合成績

- 第 1 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞
- 第 2 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞
- 第 3 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

FIA APRC ASIA RALLY CUP

- 第 1 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞
- 第 2 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞
- 第 3 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

FIA APRC PACIFIC RALLY CUP

- 第 1 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞
- 第 2 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞
- 第 3 位ドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

14.2 全日本ラリー選手権

各クラス 1 位から 3 位のドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

14.3 その他のクラス

1 位から 3 位のドライバーとコ・ドライバーに盾、副賞

15. 再車検および抗議

15.1 再車検

オフィシャルにより再車検対象として通告された車両については、クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立ち会わなければならない。

場所：安中しんくみスポーツセンター駐車場 再車検エリア

日時：2024 年 6 月 9 日 15:20(予定)～

15.2 抗議料金

FIA への抗議料金は、1,000 ユーロである。

抗議が車両部位の分解および再組立を含むものである場合、その申立者が支払う保証金は 54,000 円である。

抗議及び上告については 2024 FIA 地域ラリー競技規則 65 条を参照する事。

15.3 控訴料金

FIA への国際控訴料金は、3,000 ユーロである。



附則1: アイテナリー

2024 FIA APRC Asia Rally Cup rd.2
2024 FIA APRC Pacific Rally Cup rd.2
2024 JAF ALL JAPAN Rally Championship rd.5
Montre 2024

Version1.4 - 02 April 2024

Start (Section 1 / 2)		Saturday, 8 June 2024			(Sunrise 4:26, Sunset 19:02)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
Ceremonial Start - Annaka Shinkumi Sports Center						
0	Rally Start (Annaka Shinkumi Sports Center)					8:00
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Wing AnnakaKudari SS)		[10.20]		(0:21)	(8:21)
1	Distance to next refuel	(23.45)	(67.24)	(90.69)		
1	Aokura		38.95	38.95	1:10	9:10
SS1	YoukuraTouge 1	14.10				9:13
2	Sumaizuku		19.46	33.56	0:50	10:03
SS2	Ghost Tunnel Part2 1	9.35				10:06
RZ	Refuel - Gas Station (Cosmo Oil New Nanjai SS)		[19.03]		(0:51)	(10:57)
2	Distance to next refuel	(8.90)	(72.35)	(81.25)		
3	Prefectural Border (Express way)		60.23	69.58	1:30	11:36
SS3	Old Usui Touge 1	8.90				11:39
3A	Parc Fermé IN		20.95	29.85	0:50	12:29
3B	Parc Fermé OUT / Flexi Service IN				(0:10)	
	(Flexi) Service A (Annaka Shinkumi Sports Center)	(32.35)	(139.59)	(171.94)	0:20	
3C	Flexi Service OUT / Regroup IN					
3D	Regroup OUT					13:29
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Wing AnnakaKudari SS)		[10.20]		(0:21)	(13:50)
3	Distance to next refuel	(8.90)	(55.18)	(64.08)		
4	Prefectural Border		40.68	40.68	1:15	14:44
SS4	Old Usui Touge 2	8.90				14:47
RZ	Refuel - Gas Station (Cosmo Oil New Nanjai SS)		[24.70]		(1:01)	(15:48)
4	Distance to next refuel	(23.45)	(70.54)	(93.99)		
5	Aokura		40.82	49.72	1:30	16:17
SS5	YoukuraTouge 2	14.10				16:20
6	Sumaizuku		19.46	33.56	0:50	17:10
SS6	Ghost Tunnel Part2 2	9.35				17:13
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Wing AnnakaKudari SS)		[34.96]		(1:22)	(18:35)
5	Distance to next refuel	(0.00)	(10.27)	(10.27)		
6A	Parc Fermé & Technical Zone IN		45.23	54.58	1:40	18:53
6B	Parc Fermé OUT - Flexi Service IN				(0:10)	
	Flexi Service B (Annaka Shinkumi Sports Center)	(32.35)	(146.19)	(178.54)	0:45	
6C*	Flexi Service OUT / Over Night Parc Fermé IN					
All cars (except restarting cars) must be returned to Parc Fermé no later than						21:50
Saturday totals		64.70	285.78	350.48		

* Early check-in permitted

NOTE: SS2~TC3 use expressway (pay)



附則1: アイテナリー

2024 FIA APRC Asia Rally Cup rd.2
2024 FIA APRC Pacific Rally Cup rd.2
2024 JAF ALL JAPAN Rally Championship rd.5
Montre 2024

Version1.4 - 02 April 2024

Re-Start (Sections 3 / 4)		Sunday 9 June 2024			(Sunrise 4:26, Sunset 19:02)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
6D	Parc Fermé OUT / Service IN					6:30
Service C (Annaka Shinkumi Sports Center)					0:15	
6E	Service OUT					6:45
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Dr.Drive Self Tomioka IC)		[12.24]		(0:25)	(7:10)
6	Distance to next refuel	(16.03)	(78.53)	(94.56)		
7	Kamihino		36.78	36.78	1:10	7:55
SS7	<i>Grandma.Kimura Short 1</i>	16.03				7:58
RZ	Refuel - Gas Station (Cosmo Oil New Nanjai SS)		[41.75]		(1:44)	(9:42)
7	Distance to next refuel	(5.49)	(33.68)	(39.17)		
8	Kamiosaka (Express way)		58.36	74.39	2:00	9:58
SS8	<i>Myogi 1</i>	5.49				10:01
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Wing AnnakaKudari SS)		[17.07]		(0:42)	(10:43)
8	Distance to next refuel	(5.49)	(61.94)	(67.43)		
8A	Parc Fermé IN		27.49	32.98	1:00	11:01
8B	Parc Fermé OUT / Flexi Service IN				(0:10)	
Flexi Service D (Annaka Shinkumi Sports Center)					(21.52) (122.63) (144.15) 0:20	
8C	Flexi Service OUT / Regroup IN					
8D	Regroup OUT					12:01
9	Kamiosaka		25.81	25.81	0:45	12:46
SS9	<i>Myogi 2</i>	5.49				12:49
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Dr.Drive Self Tomioka IC)		[25.71]		(0:59)	(13:48)
9	Distance to next refuel	(16.03)	(68.58)	(84.61)		
10	Kamihino		50.25	55.74	1:45	14:34
SS10	<i>Grandma.Kimura Short 2</i>	16.03				14:37
10A	Technical Zone IN		44.04	60.07	1:35	16:12
10B	Technical Zone OUT				0:10	16:22
Service E (Annaka Shinkumi Sports Center)					(21.52) (120.10) (141.62) 0:10	
10C*	Service OUT - Finish Holding Area IN					16:32
	Podium Finish - Holding IN				(0:05)	(16:37)
	Final Parc Fermé IN					
Sunday totals		43.04	242.73	285.77		

* Early check-in permitted

NOTE: SS7~TC8 / SS9~TC10 use expressway (pay)

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Saturday	6SS	64.70	285.78	350.48	18.5
Sunday	4SS	43.04	242.73	285.77	15.1
Total	10SS	107.74	528.51	636.25	16.9

Note: Tyre Warming Zones are not included in the distances

付則 2 : レッキスケジュール

Friday, 7 June 2024

S V	Stage opening time			Stage Name	Stage No.	Number of times run	Distance
	APRC / JN-1	JN-2 / JN-3 / JN-4	JN-5 / JN-6 / Others				
	6:30 ~ 8:40	7:00 ~ 9:10	7:30 ~ 9:40	Grandma.Kimura Short	SS 7 / 10	2	14.32 km
	10:10 ~ 11:40	10:40 ~ 12:10	11:10 ~ 12:40	Youkura Touge	SS 1 / 5	2	14.99 km
	11:00 ~ 12:30	11:30 ~ 13:00	12:00 ~ 13:30	Ghost Tunnel Part2	SS 2 / 6	2	10.06 km
	13:20 ~ 14:00	13:50 ~ 14:30	14:20 ~ 15:00	Myogi	SS 8 / 9	2	5.78 km
	14:50 ~ 16:10	15:20 ~ 16:40	15:50 ~ 17:10	Old Utsui Touge	SS 3 / 4	2	9.58 km

付則 3 - コンペティターリレーション (CRO)



丸山 尚人

Phone 後日 Communication で発表

e-mail cro1@rally-montre.com

CRO には E メール、電話にて問い合わせのこと。
CRO の活動スケジュールはブルテンで発表される。

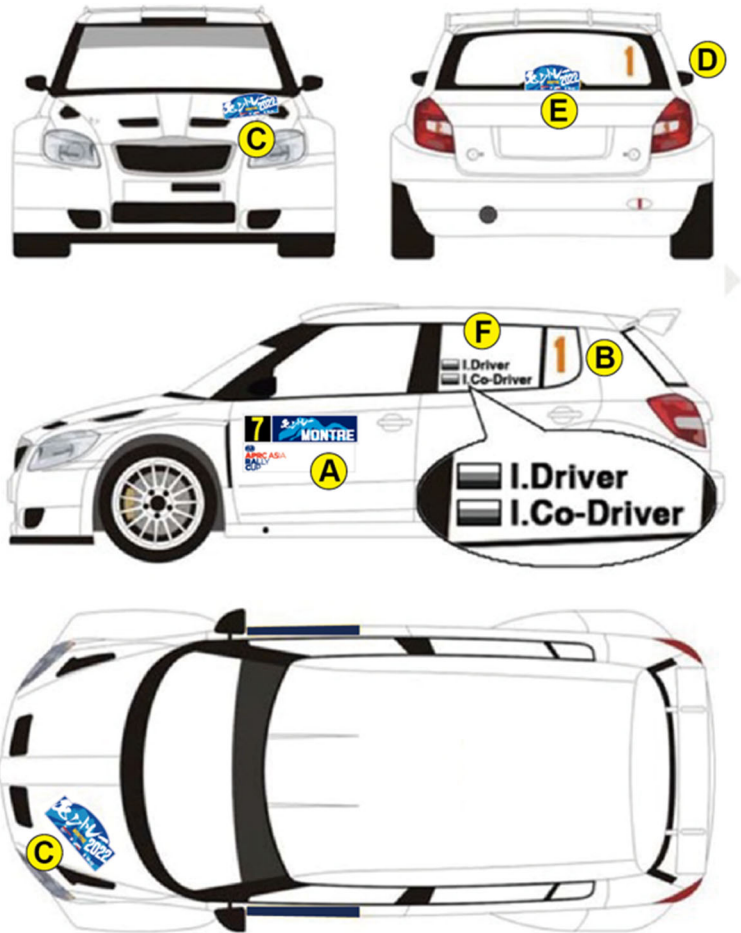
付則 4：広告およびラリープレート

ラリープレートおよび競技ナンバーは、2024 年 FIA 地域ラリー競技規則 27 条、28 条および 29 条に基づき主催者が用意し、下図に示すように貼付しなければならない。

外観から車両を容易に特定できる処置

右図に示す様に当該ラリー専用ステッカーを全車両に表示する。

- A** 左右ドアパネル 67×17cm の長方形プレートに収まるようにカー No. を表示する。
(全日本ラリー選手権参加者には JAF ゼッケンが支給される)
- B** 高さ 20cm のカー No. を左右のリアガラスに表示する。(蛍光オレンジ色)
- C** 43×21.5cm のラリープレートをボンネットに表示する。
- D** 15×15cm のカー No. をリアウインドガラスに表示する。(蛍光オレンジ色)
- E** 30×10cm のラリープレートをリアガラス中央に表示する。
- F** 左右のリアウインドにドライバー、コドライバー名を高さ 6cm 文字間隔 1cm でテキスト表示する。
(これは支給されない)



付則 5：ドライバーの安全装備 (Extracts from FIA ISC Appendix L relating to overalls, helmets and any other safety requirements)

すべての競技参加者は、FIA インターナショナル・スポーティングコード付則 L 項、特にその第 3 章「ドライバーの装備」に留意すること。

ヘルメット (L 項、第 III 章、第 1 条)

すべてのクルーは、以下の FIA 規格のいずれかに適合したクラッシュヘルメットを着用しなければならない：

8858-2002 または 8858-2010 (テクニカルリスト N° 41) 、

8859-2015 (テクニカルリスト N° 49) 、

8860-2010 (テクニカルリスト N° 33) 、または

8860-2018 または 8860-2018-ABP (テクニカルリスト N° 69)

前頭部拘束装置 (FHR、付属書 L、第 III 章、第 3 条)

すべてのクルーは、FIA 規格 8858 にホモロゲーションされた FIA 公認 FHR システムを使用しなければならない。

承認された FHR、アンカー、テザーはテクニカルリスト N° 29 に記載されている。

付則 L 項 3.3 条のヘルメット適合表も参照のこと。

難燃性の衣服 (付則 L 項、第 III 章、第 2 条)

すべてのドライバーとコ・ドライバーは、オーバーオール、グローブ (コ・ドライバーはオプション)、長肌着、目出し帽、靴下、FIA 8856-2000 規格 (テクニカルリスト N° 27) または 8856-2018 規格 (テクニカルリスト N° 74) に適合した靴を着用しなければならない。第 2 条の刺繍およびプリントに関する規定に特に注意すること。2 の刺繍およびプリント (製造者証明書など)、ならびにウェアエレメントの正しい着用に関する規定に特に注意すること！地域ラリースポーツ規則第 53.1 条も参照のこと。

生体認証装置 (付属規則 L、第 III 章、第 2.1 条)

ドライバーは、レース中に生体データを収集する装置を装着することができる。

生体認証装置が FIA 規格 8856 にホモロゲーションされた防護服に組み込まれている場合、その防護服は FIA 規格 8856 および 8868-2018 にホモロゲーションされていなければならない。

生体認証装置が独立した装置である場合、その装置は FIA 規格 8868-2018 にのみホモロゲーションされていなければならない。この装置は、FIA 規格 8856 にホモロゲーションされた衣服に加えて着用しなければならない。

宝飾品の着用 (付属書 L、第 III 章、第 5 条)

ボディピアスやネックレスなどの宝飾品の着用は禁止されている。

関連リンク

FIA インターナショナル・スポーティング・コード

および付則: <https://www.fia.com/regulation/category/123>

FIA テクニカルリスト: <https://www.fia.com/regulation/category/761>

付則 6：RallyStream コンペティターユーザーマニュアル

GPS セーフティトラッキングシステムの操作説明書は、以下のリンクから入手できます。

トラッキングシステムの概要

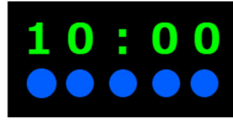
<https://www.rallystream.net/about/>

トラッキングシステムのユーザーマニュアル

<https://www.rallystream.net/competitor/competitors-guide/>

付則 7：スタートシーケンス

スタートクロックシーケンス及び手順



前車スタート時刻(00秒)より5秒間、青シグナルを維持する



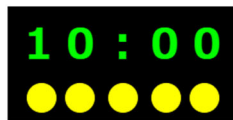
05秒より19秒まで現在時分秒を表示する



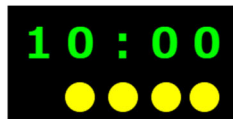
40秒前よりカウントダウンを開始する



15秒前よりカウントダウンが赤文字となる



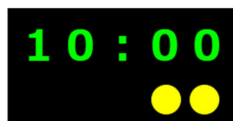
5秒前に黄シグナル5個表示となる



4秒前に黄シグナル4個表示となる



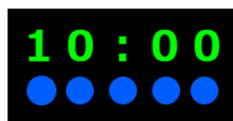
3秒前に黄シグナル3個表示となる



2秒前に黄シグナル2個表示となる



1秒前に黄シグナル1個表示となる



00秒に青シグナル5個表示となる

クロック故障の場合は、クルーに聞こえる十分大きな声で30秒－15秒－10秒－5秒－4秒－3秒－2秒－1秒の順にカウントダウンを行う

付則 8：全日本ラリー選手権、その他のクラスの特別規則

6. 広告およびラリープレート

両フロントドアには JAF ゼッケンが支給される。

7. タイヤおよびホイール

使用できるタイヤとホイールについて、2024 年全日本ラリー選手権統一規則の「タイヤおよびホイール」の項を厳守すること。

7.1 ホイール

- クラス1 (JN-1) : FIA国際モータースポーツ競技規則付則 J 項第260、261条801項に従うこと
- クラス2 (JN-2) : 最大直径 18インチ 最大幅 8.5インチ
- クラス3 (JN-3) : 最大直径 18インチ 最大幅 7.5インチ
- クラス4 (JN-4) : 最大直径 18インチ 最大幅 7.5インチ
- クラス5 (JN-5) : 最大直径 18インチ 最大幅 7インチ
- クラス6 (JN-6) : 最大直径 18インチ 最大幅 7インチ

7.2 タイヤ

7.2.1 本ラリーで使用できるタイヤの本数は 10 本までとする。

7.2.2 クラス1 (JN-1) に限り FIA 公認タイヤ、またはこれと同等な公道走行が認められている一般市販タイヤとする。FIA 公認ターマックタイヤに対するタイヤカットは自由とする。使用済みのタイヤへのカットは不可とする。

- クラス1 (JN-1) : 最大幅リム/タイヤの組み立て品の幅は9インチとし、直径650mm以下とする。
- クラス2 (JN-2) : 最大幅 245ミリ(タイヤに刻印されたサイズ)
- クラス3 (JN-3) : 最大幅 225ミリ(タイヤに刻印されたサイズ)
- クラス4 (JN-4) : 最大幅 225ミリ(タイヤに刻印されたサイズ)
- クラス5 (JN-5) : 最大幅 215ミリ(タイヤに刻印されたサイズ)
- クラス6 (JN-6) : 最大幅 215ミリ(タイヤに刻印されたサイズ)

7.2.3 下記事項を満たしたタイヤを使用すること。ただし、下記(1)による縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

- (1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。
- (2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。

7.2.4 本ラリーでは、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長長の許可を得ることにより、新たにマーキングされた他のタイヤへ交換が許される。

7.2.5 タイヤマーキング時いかなる場合においても、スリップサインが出ていないこと。

7.2.6 タイヤウォーム(蛇行走行や急加減速走行等)の行為は指定された場所で行うこと。指定された場所以外でタイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用される。

7.3 タイヤマーキングおよびチェック

7.3.1 タイヤの使用本数管理と摩耗検査を兼ね、次の各タイムコントロール通過時にマーキングとチェックを行う。

TC0、TC3A、TC6A、TC6E、TC8A、TC8D、TC10A

M O S C O
MOTOR SPORTS COORDINATE